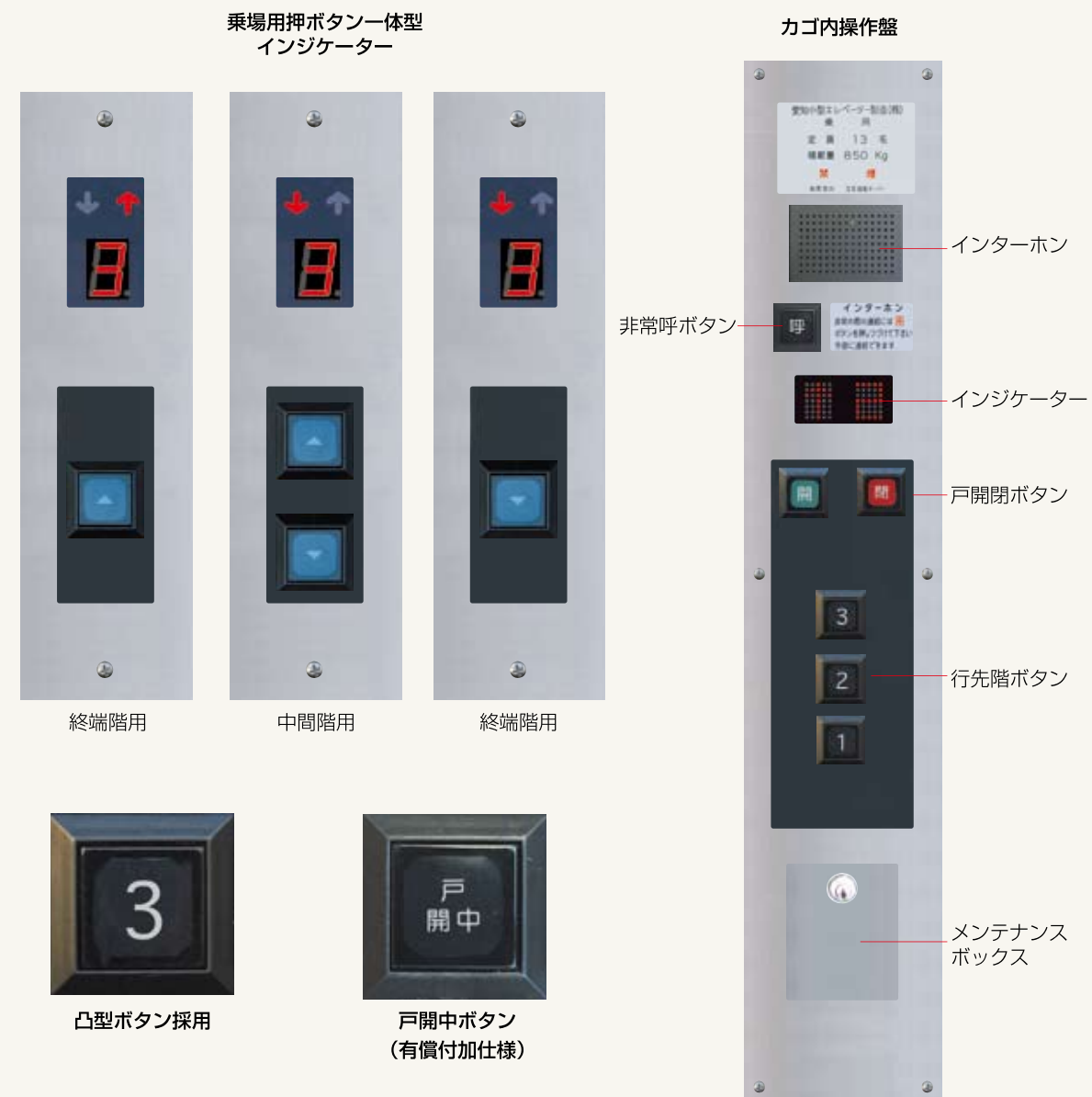


使いやすさをカタチにしたインジケータ

基本仕様



耐震建築設計に最も適したエレベーター構造です。

●地震によるヨコ揺れ慣性応力を低減する為、建物最上部に向かって強度を保ちながら軽量化が必要不可欠です。

建築コスト削減

●上部機械室型の場合、通常の建物高さより更に機械室分高くする必要があり施工コストも増え更に各種申請の手間も増えます。

電力コスト削減

●インバーター駆動モーターを採用し無駄な電力を控えながらスムーズな乗り心地でご使用頂けます。



ご用命いただく時に・・・。

施工条件・別途工事

- 昇降路関係)
 - RC 構造の昇降路のコンクリート厚さは 120mm 以上とし、後打ちアンカーが施工可能な築造工事
 - 躯体誤差が 30mm 以上あるときははつり工事及び補修工事
 - 間仕切及び中間ビーム設置工事
 - 敷居出し工事
 - ベースプレート設置工事 (階高が高い場合の階間に、レールブラケットを取付けるための下地鋼材設置工事を含む)
 - 敷居受け及びドアレール取付金具設置工事
 - 各階出入口機器 (三方枠・押釦・インジケータなど) 取付用下地鋼材の設置工事
 - 昇降路内鉄骨材の耐火処理工事
 - 各階出入口機器 (三方枠・インジケータ・押釦・インターホン取付ボックスなど) 取付用穴あけ工事
 - 各階乗場関係機器取付後の出入口廻りの壁ならびに床の仕上げ工事
 - 各階乗場の三方枠と壁間のモルタル詰め・ロックウールなどの充填工事及び耐火処理工事
 - ビッド内防水工事 (必要に応じ、排水処理工事含む)
 - ビッドが深すぎる場合の埋め戻し工事
 - ビッド点検用出入口またはタラップの設置工事
 - 昇降路頂部の吊りフックまたはトロリービーム取付工事
 - 昇降路頂部の煙感知設備の設置工事 (外部より点検可能な点検口の設置を含む)
 - 開放廊下及び屋上等直接外気と接する乗場における雨水よけ工事
- 電気・消防設備工事関係)
 - 建築基準法施行令に定める昇降路とその他の部分を区画する防火設備工事及びその接点支給とエレベーター制御盤までの配管・配線工事
 - 下記電源のエレベーター制御盤までの引込工事及び一次側端子への接続工事
 - 動力用電源
 - 照明用電源
 - 接地線
 - エレベーター制御盤受電端における電源電圧の変動を、+5%から-5%以内、電圧不平衡率を 5%以内に保つような電源設備工事
 - インターホン・非常ベルのエレベーター制御盤までの配管・配線工事
 - ビッド内点検用コンセントの設置工事
 - 医療機器、放送用機器、コンピュータ機器などの電源とエレベーター動力用電源の電源系統分離工事
 - エレベーター遠隔保守監視用電話線の電話中継盤からエレベーター制御盤までの配管・配線工事
- 仮設工事関係)
 - 据付工事用現場詰所及びエレベーター機器、据付工事用機器の保管場所の支給
 - 着工時に据付工事用電源及び試運転調整時に動力電源の支給 (動力および照明用電源共、本設電源配管経路での引込、容量については別途打合せ。)
 - エレベーター機器及び据付工事用機器の搬入に支障のない経路の確保
- 注意事項)
 - エレベーターを工事用として使用する場合は、この使用に伴う検査費用、復旧 (オーバーホール・消耗部品の交換など) 費用、定期保守費用、コールバック対応費用などが生じますので別途「御見積書」による契約が必要です。
 - 昇降路は下記の構造として下さい。
 - エレベーターに関係する以外の用途の配管・ダクトなどが露出しないこと。(建築基準法施行令第 129 条の 2 の 5 の第三項)
 - 有害ガス、甚だしい塵埃などが入らないこと。
 - 風雨にさらされたり、塩分の影響を受けないこと。
 - 昇降路内の温度は 5℃以上 40℃以下、湿度は、月平均 90%以下、日平均 95%以下とすること。
 - エレベーターの各階出入口は、直射日光が当たらない構造とすること。

ホームページ <http://www6.ocn.ne.jp/~ase/>
ここを動かすエネルギー

愛知小型エレベーター製造株式会社

本社工場 一宮市浅井町大野字郷中2の1

TEL(0586)51-1105代 FAX 51-1164

E-mail: aichisev@sage.ocn.ne.jp

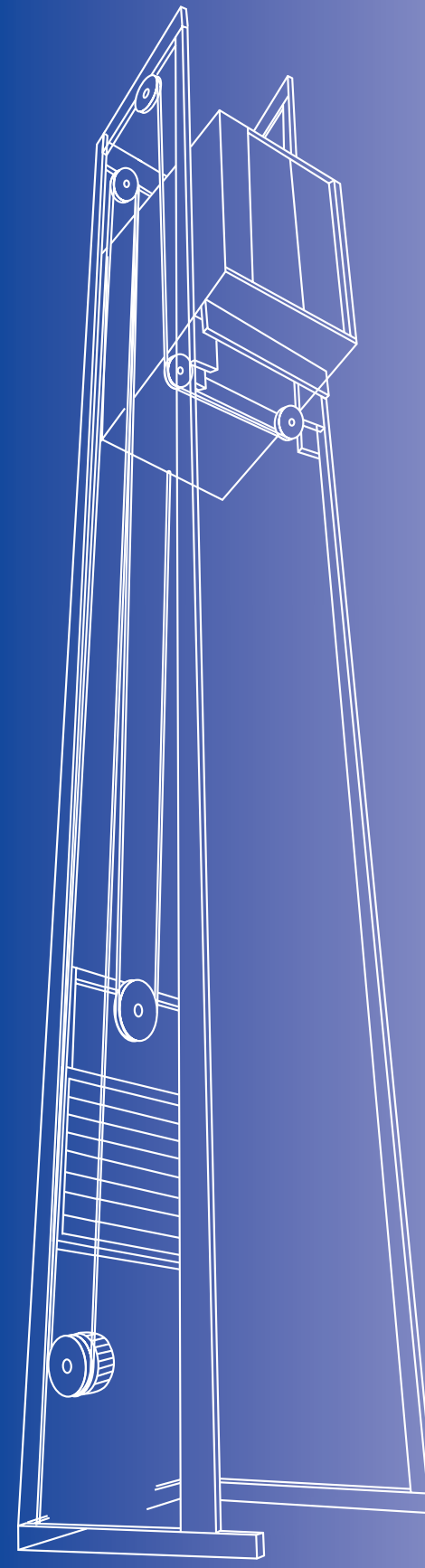
※予告なく仕様変更する場合がございます。

最上部の機械室を必要としない
(低重心・省スペース)

耐震建築設計の自由度を拡げます。

ハットレス
Hatless
Installation without a
machine room.
乗用エレベーター

4人乗用 6人乗用 9人乗用 13人乗用



ここを動かすエネルギー

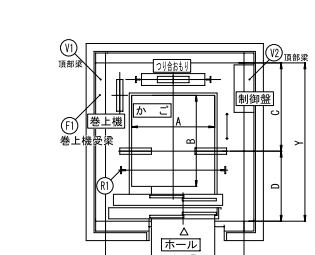
AICHI SMALL-ELEVATOR MFG. CORPORATION



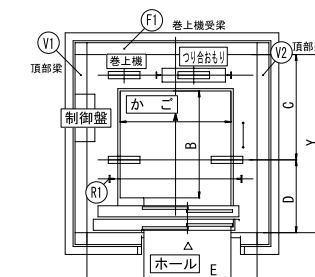
昇降速度30～60m/min

《乗用エレベーター基本仕様》

NO	型 式	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	電動機容量 (kW)
1	AP - 4 - 2S - 30	4	300	30	3.2
2	AP - 4 - 2S - 45			45	3.2
3	AP - 4 - 2S - 60			60	3.2
4	AP - 6 - 2S - 30	6	450	30	3.2
5	AP - 6 - 2S - 45			45	3.2
6	AP - 6 - 2S - 60			60	3.2
7	AP - 9 - 2S - 30	9	600	30	4.6
8	AP - 9 - 2S - 45			45	4.6
9	AP - 9 - 2S - 60			60	4.6
10	AP - 13 - 2S - 30	13	850	30	5.5
11	AP - 13 - 2S - 45			45	7.5
12	AP - 13 - 2S - 60			60	7.5



4人・6人乗用



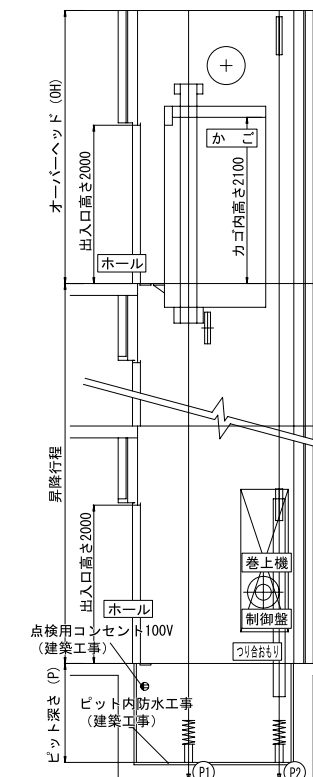
9人・13人乗用

昇降路平面図

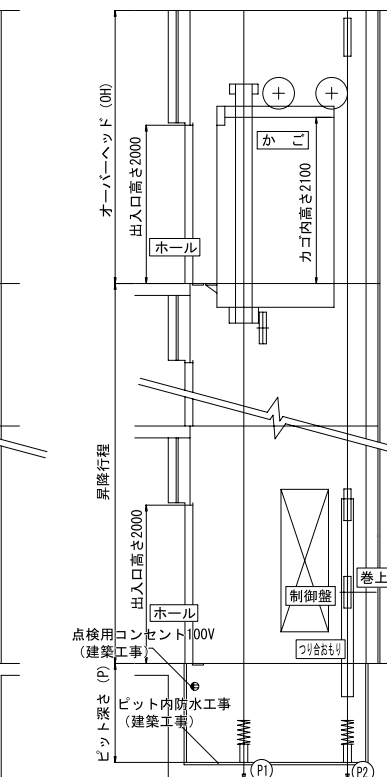


WYT ギヤレス巻き上げ機

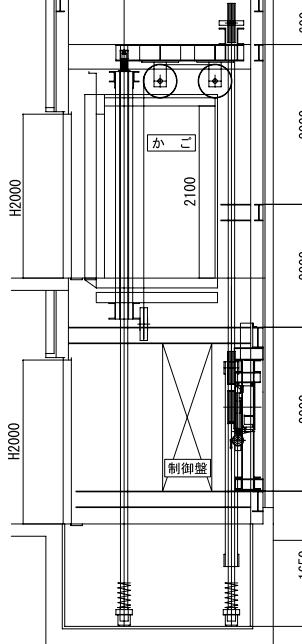
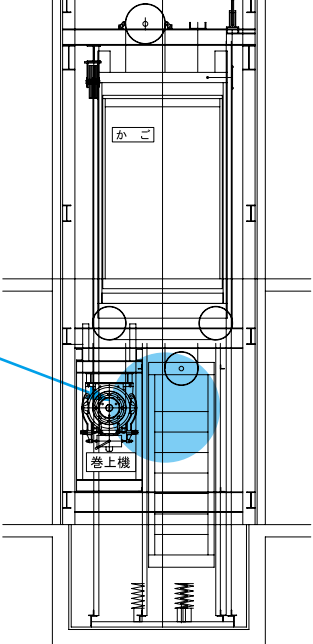
WYT社ギヤレス同期外部ローター巻き上げ機は機械室なしのエレベーターのために開発されました。コンパクトな構造、ハイパワー効率、低消費電力、低雑音、等の特徴を持って、国家規格の相対的な必要条件を満たし、よりスムーズな運転効果が保証されます。



4人・6人乗用



昇降路断面図 9人・13人乗用



《乗用エレベーター荷重表》

NO	型 式	レールにかかる荷重 R1 (kN)	緩衝器にかかる荷重 P1 (kN) P2 (kN)		昇降路頂部梁にかかる荷重 V1 (kN) V2 (kN)		巻上機受梁にかかる荷重 (上向き) F1 (kN)
1	AP - 4 - 2S - 30	11.1	28.0	23.4	24.6	11.0	17.2
2	AP - 4 - 2S - 45		33.2	27.8			
3	AP - 4 - 2S - 60		40.5	33.5	33.4	14.7	24.3
4	AP - 6 - 2S - 30	16.0	48.1	39.8			
5	AP - 6 - 2S - 45		49.8	40.5	38.9	25.6	29.4
6	AP - 6 - 2S - 60		59.2	48.1			
7	AP - 9 - 2S - 30	17.5	63.8	50.6	47.3	31.1	37.0
8	AP - 9 - 2S - 45		75.8	60.1			
9	AP - 9 - 2S - 60						
10	AP - 13 - 2S - 30						
11	AP - 13 - 2S - 45						
12	AP - 13 - 2S - 60						

(標準仕様寸法ニヨル数値)

《昇降路が鉄骨構造の場合の寸法例》

標準寸法表

型 式	かご内法 A×B (mm)	出入口幅 E (mm)	昇 降 路 寸 法				オーバーヘッド OH (mm)	ビット深さ P (mm)
			X×Y (mm)	C (mm)	D (mm)			
AP - 4 - 2S - 30	1050 × 850	800	1750 × 1850	965	885	3450	1250	
AP - 4 - 2S - 45						3450	1250	
AP - 4 - 2S - 60						3450	1550	
AP - 6 - 2S - 30	1050 × 1150	800	1750 × 2000	1115	885	3450	1250	
AP - 6 - 2S - 45						3450	1250	
AP - 6 - 2S - 60						3450	1550	
AP - 9 - 2S - 30	1400 × 1100	1100	2150 × 2000	1115	885	3450	1250	
AP - 9 - 2S - 45						3450	1550	
AP - 9 - 2S - 60						3450	1250	
AP - 13 - 2S - 30	1400 × 1500	1100	2150 × 2400	1430	970	3450	1250	
AP - 13 - 2S - 45						3450	1250	
AP - 13 - 2S - 60						3450	1550	

(注) ・昇降路内法はビット防水仕上の有効寸法です。

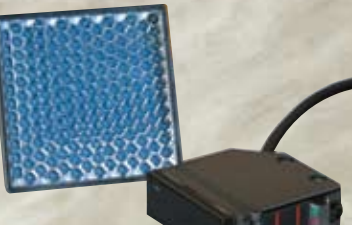
・建物がRC構造・その他の構造の場合は、ご相談ください。

・二方向出入口の場合はご相談ください。

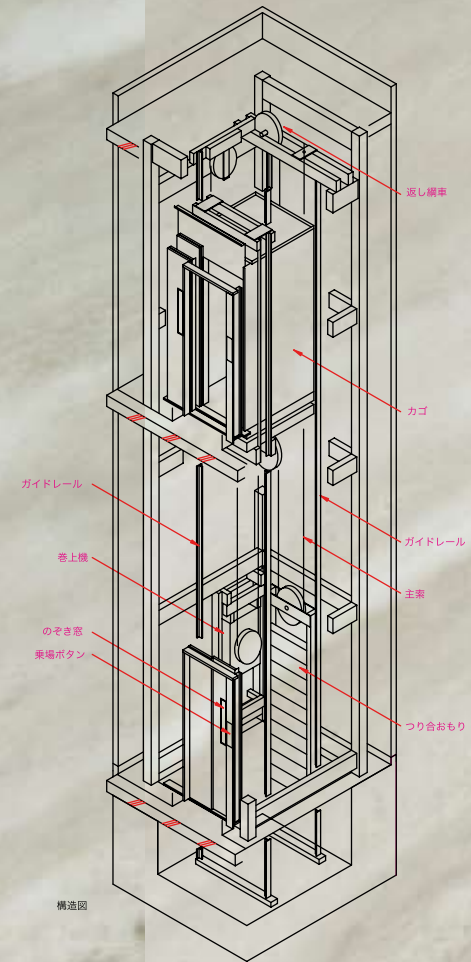
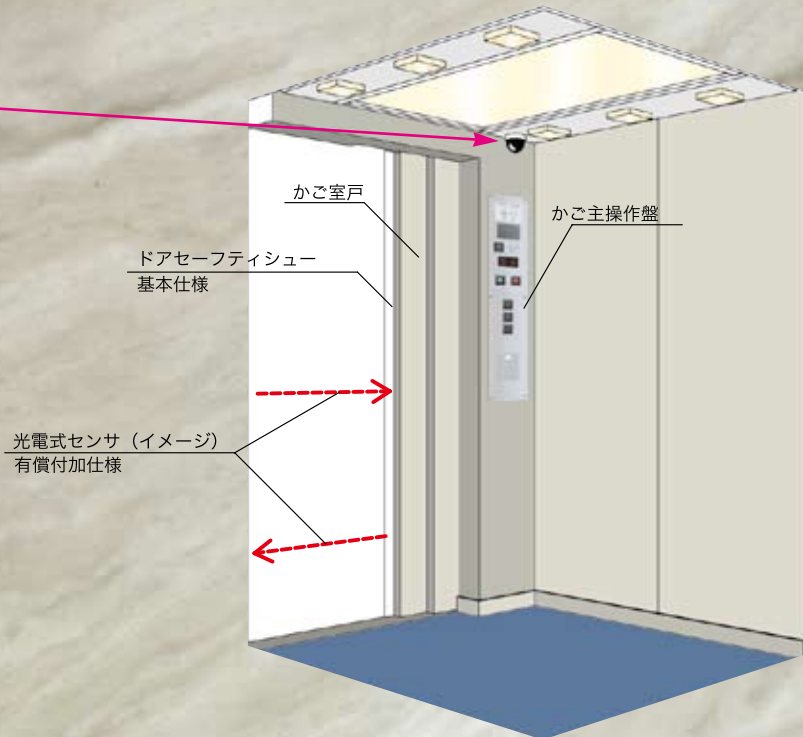
・昇降機耐震設計・施工指針 (1998年度版) 耐震クラスBが基本仕様です。耐震クラスS又はAをご用命の場合はご相談ください。



ドーム型監視カメラ
(有償付加仕様)



光電式ドアセンサー
(有償付加仕様)



仕様一覧表

【ルームレスエレベーター】

項 目	仕 様	乗 用	
		基本仕様	有償付加仕様
操作方式	セレクトブコレクトブ	○	
制御方式	インバーター制御	○	
管制機能	地震時管制運転		○
	火災時管制運転		○
	停電時自動着床装置 (UPS)	○	
保護機能	乗り過ぎ防止装置 (過負荷検出装置)	○	
	かご内非常用インターホン	○	
	かご内非常用電話	○	
福祉仕様	車いす用標準仕様		○
	乗場専用押ボタン		○
	手摺		○
ドアセンサ機能	ドアセーフティシュー	○	
	光電式ドアセンサ		○
セキュリティ機能	かご内防犯カメラ		○
	かご内照明と換気装置の自動休止	○	
サービス機能	戸開延長ボタン		○
	運転休止スイッチ		○
	音声合成アナウンス		○
ガイダンス機能	BGMスピーカーまたは非常放送用スピーカー		○

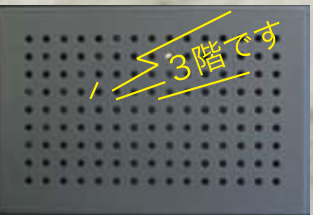
項 目	仕 様	乗 用	
		基本仕様	有償付加仕様
かご室	天井	スタンダード	○
	壁	デラックス	
	壁	鋼板メラミン焼付塗装 (ネオトン塗装)	○標準色
	戸	鋼板メラミン焼付塗装 (ネオトン塗装)	○標準色
	巾木	アルミ	○
	敷居	硬質アルミ	○
かご室操作器具	手摺	アルミ	○
	鏡	ステンレスヘアライン	○
	床	ビニールシートt2	○
	主操作盤	ステンレスフェースプレート	○
	副操作盤	ステンレスフェースプレート	○
	車いす用操作盤	ステンレスフェースプレート	○
乗場	三方弁 (小弁)	鋼板メラミン焼付塗装	○標準色
	戸	鋼板メラミン焼付塗装	○標準色
	窓付	鋼板メラミン焼付塗装	○標準色
	敷居	硬質アルミ	○
	乗場ボタン	ステンレスフェースプレート	○
	車いす用押ボタン	ステンレスフェースプレート	○



停電時自動着床装置 (UPS)
(有償付加仕様)



地震時管制運転装置
(有償付加仕様)



音声合成アナウンス
(有償付加仕様)

多彩な先進機能

地震時管制運転 (有償付加仕様)	地震が起きた場合、その揺れを感知器が検出。自動的にエレベーターを最寄階で停止させ扉を開放します。	光電式ドアセンサ (有償付加仕様)	扉の出入口のセンサにより、人や物を感知すると閉まりかけた扉を反転させます。
火災時管制運転 (有償付加仕様)	火災が発生した時は、エレベーターを避難階へ行きせ止させます。	かご内防犯カメラ (有償付加仕様)	かご内部にカメラを設置することにより、かご内を監視することができます。
停電時自動着床装置 (UPS) (有償付加仕様)	エレベーターが走行中に停電しても、バッテリー電源により、最寄階に自動着床し扉を開きます。	戸開延長ボタン (有償付加仕様)	扉が開いている時間を通常より長くできます。 (選出用エレベーターは基本仕様となります。)
乗り過ぎ防止装置 (過負荷検出装置) (基本仕様)	かご内の人や荷物が積載量を超えた場合、ブザーを鳴らし扉を開いたままになります。	音声合成アナウンス (有償付加仕様)	エレベーターの運転方向や停止階の案内を音声でお知らせします。
かご内非常用インターホン 非常用電話 (有償付加仕様)	非常時にかご内と外部とで通話できます。	視覚障害者対応仕様 (有償付加仕様)	エレベーターの運転方向や停止階の案内を音声でお知らせし、かご内操作盤や各乗場ボタンには点字が付き、目が見えなくても操作できます。
停電灯 (基本仕様)	停電時でも、バッテリーによりかご内照明を点灯させます。	乗場戸閉装置 (基本仕様安全装置)	エレベーターが停止していない階では、扉は開きません。
ドアセーフティシュー (基本仕様)	扉が開まりかけた時に、扉の先端に設けたセーフティシューに人や物が触れると扉が開きます。	調速機 (基本仕様安全装置)	エレベーターの速度を検出し、規定の速度を超えると運転を停止します。